

2011年8月10日

各位

マルホ株式会社

第1回「マルホ賞」受賞者決定、贈呈式および記念講演会の実施ならびに  
第2回「マルホ賞」公募のお知らせ

マルホ株式会社（本社：大阪市北区、社長：高木幸一）は、2010年に、日本の皮膚科における臨床分野の発展に貢献した皮膚科医師の業績に敬意を表し、その栄誉を称えるため「マルホ賞 - 臨床皮膚科学への大いなる貢献者達へ - 」を創設しました。

選考委員の厳正な審査の結果、第1回マルホ賞の受賞者が決定いたしました。その受賞者・贈呈式・記念講演会のご案内、ならびに第2回マルホ賞の公募についてお知らせいたします。

【第1回マルホ賞】

受賞者：愛媛大学 先端研究・学術推進機構学術企画室 室長 特命教授 橋本 公二 先生  
「薬剤過敏症症候群（Drug-induced hypersensitivity syndrome：DIHS）の研究」  
贈呈式および記念講演会：日本研究皮膚科学会 第36回年次学術大会・総会（京都）会期中に行う、弊社共催のスポンサードセミナー（2011年12月10日）にて執り行います。

【第2回マルホ賞】

以下の要領にて、公募いたします。

応募資格：社団法人日本皮膚科学会会員の皮膚科医師、国籍および所属機関の国内外の別は問いません。

応募方法：貢献したテーマを明記し、その内容を400字程度に要約したものと貢献が評価できる業績目録を添付の上送付してください。

送付先：〒531-0071 大阪市北区中津 1-5-22  
マルホ株式会社 学術部 第2回マルホ賞事務局

応募期間：2011年9月1日～2011年11月25日

選考：選考委員による審議にて受賞テーマと受賞者を決定します。

選考委員：委員長 飯島 正文 教授（昭和大学）  
委員 川島 眞 教授（東京女子医科大学）  
宮地 良樹 教授（京都大学） 50音順

賞金：受賞者は、原則1名とし、300万円を贈呈します。

贈呈式：第111回日本皮膚科学会総会（2012年6月1～3日、国立京都国際会館）にて第2回マルホ賞贈呈式および受賞講演を行います。

以上